



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 はるやま商事株式会社

コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 治山 正史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 岡部 勝之

TEL 086-226-7101

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	35,782	△0.6	△215	—	△19	—	△597	—
23年3月期第3四半期	35,982	△0.2	91	—	215	343.6	△844	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △585百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △813百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△36.75	—
23年3月期第3四半期	△51.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	55,253	30,693	55.5
23年3月期	54,252	31,526	58.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 30,689百万円 23年3月期 31,526百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.50	15.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.50	15.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,900	△1.4	800	△51.4	1,000	△45.1	100	—	6.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	16,485,078 株	23年3月期	16,485,078 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	219,748 株	23年3月期	219,718 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	16,265,342 株	23年3月期3Q	16,265,466 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原発事故に起因した経済活動の停滞は緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、欧州の金融不安、円高の長期化、株価の低迷などから景気動向は依然として不透明な状況が続きました。

特に衣料品小売業界におきましては消費マインドの回復による需要が見られたものの、節約、低価格志向は依然強く、厳しい環境下で推移しました。

このような環境のもと当社グループの主力事業である衣料品販売事業におきましては、既存のビジネスファッション（ドレスコード）にとらわれることなくお洒落で快適なビジネスウェアの提案をするファッション概念「SAVE BIZ」を提唱し、春夏物商品を提供してまいりました。またこの流れを継続する取組みとして「窮屈からの解放」をテーマに、ストレッチ機能を施した「アンストレススーツ・ZERO」をはるやま・マスカット全店で展開いたしました。

また新業態として、28歳～35歳のファッションに関心の高いニューファミリー層をターゲットにしたプライベート・ファッション・コーディネート・ショップHALSUIT（ハルスーツ）を出店いたしました。HALSUIT（ハルスーツ）では、接客マナーやコーディネート等の特別なトレーニングを積んだファッションコーディネーターが、お客様のライフスタイルやビジネスシーンに合わせたコーディネートを提案し、接客面での他業態との差別化によって付加価値を高め、ブランドイメージ向上に努めてまいります。

Eコマース事業基盤の強化策といたしましては、Amazon.co.jp®へPerfect Suit Factory（パーフェクトスーツファクトリー）の専用ブランドページを開設いたしました。Perfect Suit Factory（パーフェクトスーツファクトリー）のネット通販はこれまで自社サイトのみの展開でしたが、総合オンラインショップへの出店により販路の拡大、幅広い新規顧客の開拓、ブランド価値の向上を図る取組みとなります。

なお当社グループは衣料品販売事業以外に、100円ショップ事業、広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高357億8千2百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業損失2億1千5百万円（前年同四半期は営業利益9千1百万円）、経常損失1千9百万円（前年同四半期は経常利益2億1千5百万円）、四半期純損失5億9千7百万円（前年同四半期は四半期純損失8億4千4百万円）となりました。

当社は、下請事業者に対し、下請法への違反があったとして、平成24年1月25日に公正取引委員会から勧告を受けました。これによる当社グループの損益に与える影響につきましては、当第3四半期連結累計期間に計上しております。当社といたしましては、今回の勧告を真摯に受け止め、勧告内容等を役員及び全従業員に周知徹底いたしました。今後につきましては、下請法遵守に関する社内研修を実施するなど、コンプライアンス意識の向上に努めてまいります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に商品が17億8千3百万円増加（前第3四半期連結会計期間末に比べると6億8千5百万円増加）したこと等の理由により流動資産が13億9千3百万円増加いたしました。一方で、固定資産が3億9千3百万円減少した結果、総資産は前期末に比べ10億円増加し、552億5千3百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金による資金調達をおこなったことや、リース債務が増加した一方で、長期借入金の返済をおこなったこと等の理由により、前期末に比べて18億3千4百万円増加し、245億6千万円となりました。

純資産につきましては、2億5千2百万円の期末配当を実施したことや、5億9千7百万円の第3四半期純損失を計上したことなどにより、利益剰余金が8億4千9百万円減少し、306億9千3百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,701,543	6,565,831
受取手形及び売掛金	74,029	106,564
商品	11,655,092	13,438,102
貯蔵品	76,851	66,456
その他	4,163,481	3,886,939
貸倒引当金	△1,792	△1,358
流動資産合計	22,669,206	24,062,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,034,872	5,915,924
土地	12,299,076	12,298,229
その他(純額)	608,960	930,560
有形固定資産合計	18,942,909	19,144,714
無形固定資産		
のれん	55,817	37,406
その他	870,133	867,508
無形固定資産合計	925,950	904,914
投資その他の資産		
差入保証金	6,604,543	6,528,168
その他	5,142,009	4,644,399
貸倒引当金	△31,659	△31,445
投資その他の資産合計	11,714,894	11,141,123
固定資産合計	31,583,754	31,190,752
資産合計	54,252,960	55,253,288
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,542,160	10,763,685
短期借入金	—	2,500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,355,228	1,067,628
未払法人税等	279,520	31,229
ポイント引当金	695,138	685,186
賞与引当金	156,000	96,941
店舗閉鎖損失引当金	221,496	138,477
災害損失引当金	89,901	4,907
資産除去債務	58,797	23,515
その他	2,661,765	3,030,302
流動負債合計	16,060,008	18,341,873
固定負債		
長期借入金	3,107,008	2,362,680
退職給付引当金	1,701,179	1,804,623
資産除去債務	875,549	903,992
その他	982,281	1,147,077
固定負債合計	6,666,018	6,218,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債合計	22,726,026	24,560,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,864,978	3,864,978
利益剰余金	23,968,197	23,118,268
自己株式	△287,730	△287,744
株主資本合計	31,536,813	30,686,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,232	2,434
繰延ヘッジ損益	353	219
その他の包括利益累計額合計	△9,879	2,654
新株予約権	—	3,516
純資産合計	31,526,934	30,693,041
負債純資産合計	54,252,960	55,253,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	35,982,065	35,782,852
売上原価	16,678,269	16,515,609
売上総利益	19,303,796	19,267,242
販売費及び一般管理費	19,211,853	19,482,647
営業利益又は営業損失(△)	91,942	△215,404
営業外収益		
受取利息	23,699	24,358
受取配当金	4,749	5,929
受取地代家賃	225,330	230,615
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	53,109
その他	52,893	48,081
営業外収益合計	306,672	362,094
営業外費用		
支払利息	80,713	59,755
賃貸費用	89,094	78,952
その他	13,253	27,625
営業外費用合計	183,061	166,334
経常利益又は経常損失(△)	215,553	△19,643
特別利益		
固定資産売却益	3,490	34
受取補償金	—	19,422
特別利益合計	3,490	19,456
特別損失		
投資有価証券評価損	129,518	—
固定資産除売却損	59,098	98,878
減損損失	25,755	13,874
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	10,000
災害による損失	—	12,502
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	684,635	—
その他	4,204	4,169
特別損失合計	903,212	139,424
税金等調整前四半期純損失(△)	△684,169	△139,612
法人税、住民税及び事業税	138,195	130,933
法人税等調整額	21,796	327,270
法人税等合計	159,991	458,203
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△844,161	△597,816
四半期純損失(△)	△844,161	△597,816

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△844,161	△597,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,642	12,667
繰延ヘッジ損益	△3,425	△133
その他の包括利益合計	30,217	12,534
四半期包括利益	△813,944	△585,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△813,944	△585,282
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。